

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成28年度 春学期・夏学期開講

# 科学技術政策特論

第10回講義

## 交通運輸分野における技術政策

地方公共団体金融機構 監事 加藤 光一 氏

### 加藤先生からのメッセージ

世界初の技術基準は1900年頃に米国において多発する鉄道事故に対処するために出来たようです。その後、映画にもなった有名なタイタニック号事故が発生し、世界初となる安全分野の国際条約である「海上人命安全条約」(SOLAS条約)が出来ました。

技術開発と規制は社会の車の両輪であって、2つがバランス良く運用されない限り、社会はうまく回りません。技術と規制の在り方について、船舶分野を中心に概説・紹介いたします。

日時:

2016年7月1日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院

オープンホール

[B-201]

加藤光一先生

1983年、東京商船大学商船学部航海学科卒業後、運輸省に入省。船舶検査や海上運輸の安全、国際関係に関する業務を中心に運輸政策に従事。この間、科学技術庁に出向され、原子力技術政策に携わられたり、日本貿易振興会ロンドン・ジャパン・シップセンター次長として海上交通の国際関係業務にも従事されました。最近では国土交通省海事局安全・環境政策課長なども務められ、2015年7月から大臣官房技術審議官(海事局担当)、2016年6月から現職。

担当:工学系教育研究センター 小林 幸徳教授  
内線:7163 Mail: ceed-jim@eng.hokudai.ac.jp